

## 椿中学校が 地域環境美化功績者表彰

学校創立以来、環境美化活動に力を入れている椿中学校が6月12日、環境大臣から「令和元年地域環境美化功績者表彰」を受賞しました。



水質調査の様子

椿中学校は当初、生徒会を中心にアルミ缶回収を実施。平成23年度から、PTAと学校が協力して新たにエコキャップ回収のリサイクル活動を行っています。

また、松山河川国道事務所の協力で、1年生が年2回、重信川の水质調査に取り組み、その調査結果を「重信川フォーラム」で発表して課題提議を行うなど、現在も地域の環境美化に貢献しています。

図(教)学校教育課 ☎948 6591・FAX 934 1815

## 堀江地区に 第1雨水排水ポンプ場完成

堀江地区の浸水対策のため、整備を進めていた堀江第1雨水排水ポンプ場が完成し、7月6日、完成式が行われました。

野志市長は「ポンプ場が完成し大雨での浸水を軽減できる。これからも災害に強いまちづくりを進めていく」と話しました。



図(下)水道施設課 ☎948 6978・FAX 934 5862

## 一般会計 総額 10億6,504万円

### 子ども医療費助成 中3までの通院費に拡充へ 6月補正予算成立

#### 【主な事業】

■松山駅周辺整備事業	6億3,087万円
■子ども医療助成事業	1億5,156万円
■神ノ浦漁港海岸高潮対策事業	6,200万円
■(公財)松山観光コンベンション協会運営補助事業 (台北市との友好交流協定締結5周年記念事業)	4,149万円
■林業・木材産業成長産業化促進対策事業	3,076万円
■松山空港国直轄整備事業地元負担金	3,071万円
■児童クラブ室施設整備事業	3,030万円
■商店街等活性化事業	1,425万円
■非常備消防(消防団)用車両機械購入事業	391万円
■スポーツingシティまつやま推進事業 (台湾マラソン選手団合宿受入事業)	373万円
■国際協力・国際理解推進事業	293万円
■自主防災組織育成業務	200万円
■女性消防吏員活躍推進事業	90万円

6月補正予算が定例市議会で決まり、補正額は一般会計のみで10億6504万円、累計は1848億6504万円(前年同期比3.2割増)となりました。子育て環境のさらなる充実をはじめ、市民の安全・安心の確保や地域経済の活性化、国際交流の推進などに取り組めます。



## あすかのゆ 飛鳥乃湯泉 道後七夕物語 ~短冊に願いを込めよう~



新元号「令和」の出典は、日本最古の歌集「万葉集」で、4,500首以上が収められています。その中に登場する温泉地は5カ所しかなく、その一つが道後温泉です。また、万葉集には七夕にまつわる歌が100首以上詠まれていることから、飛鳥乃湯泉で七夕にちなんだイベントを開催しています。



日時 8月8日(木)まで。6~23時(ライトアップは19~23時)

会場 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(道後湯之町)中庭

内容 料金 万葉集にある七夕の歌から、77首の短冊を笹に飾っています。▶短冊に願いごとを書いて笹に飾れます▶期間中に着物または浴衣で入館した人に、オリジナルうちわをプレゼント(入館料600円~)▶夜は中庭に設置した笹飾りや吹き流しのライトアップ、湯の川のレーザーマッピングを使用した天の川の演出、行燈の設置。無料

図(道)道後温泉コンソーシアム ☎932-1126・FAX 915-0126

## 第16回 坊っちゃん文学賞

### 本市出身の白濱亜嵐さんがアンバサダーに就任

EXILE/GENERATIONSのメンバーとして活躍する白濱さんが、応募締め切りの9月30日(月)に向けて、SNSなどで坊っちゃん文学賞の情報を発信するほか、来年開催する表彰式でプレゼンターを務める予定です。



白濱 亜嵐さん

【白濱さんのコメント】原稿用紙1枚から応募できるショートショートは、俳句のように短い文章の中で書き手のアイデアと読み手の想像力が会い、面白さが生まれます。さまざまなアイデアを見つけることを楽しみながら、ぜひ多くの皆さんにチャレンジしていただきたいです。

### 誰でも書けるショートショート講座in松山

審査員長・田丸雅智さんを講師に迎えて、身近なところからアイデアを生み出す独自の手法を学びます。

日時 8月25日(日)13~15時

会場 市男女共同参画推進センター・コムズ(三番町六丁目)大会議室

内容 ショートショートの書き方を学ぶワークショップ▶田丸雅智さん原作、又吉直樹さん主演のショートフィルム「海酒」の上映 ※ワークショップ内で書いた作品を、そのまま「坊っちゃん文学賞」に応募することも可。ワークショップへの参加は、作品選考に一切影響なし。子どもから大人までどなたでも参加可

定員 料金 80人(抽選)。無料

申し込み 8月7日(水)(必着)までに、往復はがきまたはメールで、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を、〒790-8571文化・ことば課「坊っちゃん文学賞」係 bocchan@city.matsuyama.ehime.jpへ

図(文)文化・ことば課 ☎948-6634・FAX 934-1913

### 子育て環境の充実

子ども医療費の助成を、中学3年生までの通院費に拡充するほか、東雲小学校と小中連携に取り組んでいる東中学校の施設を一部改修し、児童クラブとして活用します。

### 安全・安心の確保

災害時に消防団が効果的な救助活動ができるようチェンソーなどの資機材を各分団に配備するほか、神浦地区の漁港で高潮対策工事を進めます。

### 地域経済の活性化

商店街のキャッシュレス化や共通ポイント制度の拡大に必要な機器などの整備に補助を行うほか、地域材の安定的・効率的な供給体制を構築するため、木材加工業者が行う施設整備を支援します。

### 国際交流の推進

台北市との友好交流協定締結5周年と松山・台北線の定期便就航の節目に台北市で記念行事を行うほか、2020年東京オリンピックに向け、台湾のマラソン出場候補選手の合宿を本市で実施します。

図(財)財政課 ☎948 6350・FAX 934 1803

## 梅岡副市長 が再任

6月定例市議会で副市長の梅岡伸一郎氏の再任が決まりました。任期は、6月12日(令)和5年6月11日。



梅岡 伸一郎 副市長

### 梅岡副市長の略歴

昭和51年市役所入所。産業経済部坂の上の雲まちづくりチーム推進監、産業経済部長、総合政策部長、参与などを歴任。平成27年6月(現職)。66歳。

## 市議会 副議長に大塚氏

6月定例会で副議長の改選が行われ、6月27日、第103代副議長に大塚啓史氏(公明党議員団)が選任されました。また、議長は清水宣郎氏(自由民主党議員団)が引き続き務めます。



大塚 啓史 副議長

### 大塚副議長の略歴

平成22年から市議会議員3期連続当選。その間、総務理財委員会委員長、水資源対策検討特別委員会委員長などを歴任。56歳。現住所は堀江町。

図(議)総務課 ☎948 6678・FAX 921 1110